

# 目次

■社会言語学の潮流	□社会言語学の領域	1 社会言語学の研究分野…………… 2	
	□社会言語学の展開	2 研究の時代的推移…………… 4	
		3 研究領域（日米韓の比較）…………… 6	
■言語変種	□地域的変種	4 方言区画…………… 8	
		5 方言イメージによる区画…………… 10	
		6 標準語形の分布率…………… 12	
		7 階層差と言語変種…………… 14	
		8 階層差と言語使用態度…………… 16	
		9 敬語運用の階層差…………… 18	
	□属性とことば	10 年齢差と地域差…………… 20	
		11 年齢差と性差…………… 22	
		12 学校用語…………… 24	
		13 若者語…………… 26	
		14 手話の特徴…………… 28	
		15 手話の方言…………… 30	
■言語行動	□コード変換	16 敬語形式選択の属性差…………… 32	
		17 方言形から標準語形への変換…………… 34	
		18 場面と言語変異…………… 36	
		19 ドメインと言語使用…………… 38	
		20 あいづち…………… 40	
		21 接客行動のレジスター…………… 42	
		22 依頼表現の日米比較…………… 44	
		23 ポライトネス…………… 46	
		24 文末形式の選択…………… 48	
		25 言語生活の具体的場所…………… 50	
■言語生活	□言語活動の領域	26 言語活動の量…………… 53	
		□スピーチコミュニティ	27 社会的ネットワーク…………… 56
			28 意見を交換する相手…………… 58
	29 社会的コミュニティと変異…………… 60		
	□ことばと文化	30 生活と語彙…………… 62	
		31 親族呼称の日米比較…………… 64	

		32 「男らしさ」「女らしさ」 ……………	66
		33 男性の名前・女性の名前 ……………	68
		34 「一子」の付く芸名 ……………	70
■言語接触	□外来語	35 外来語の流入時期 ……………	72
		36 外来語に関する意識 ……………	74
		37 地名の交替—アイヌ語から日本語へ— …76	
	□接触言語	38 小笠原混合言語の成立 ……………	78
		39 在日コリアン ……………	80
		40 宜蘭クレオール ……………	82
		41 サハリン ……………	84
	□方言接触	42 ウチナーヤマトグチ ……………	86
		43 変化のプロセス（利賀川） ……………	88
		44 変化のプロセス（十津川） ……………	90
		45 中間型方言体系の分布 ……………	92
		46 ネオ方言形の発生 ……………	94
		47 大阪若年層のアクセント ……………	96
		48 過剰般化 ……………	98
		49 疑似標準語 ……………	100
■言語変化	□共通語化と新方言	50 共通語化40年の変化 ……………	102
		51 方言はいつ消滅するか ……………	104
		52 新方言の発生 ……………	106
		53 共通語化と東京新方言化 ……………	108
		54 方言の改新 ……………	110
	□ことばのゆれ	55 ガ行子音の交替 ……………	112
		56 可能動詞の動態 ……………	114
		57 語形のバラエティ ……………	116
		58 新語の知識 ……………	118
		59 スラングの普及 ……………	120
	□移住とことば	60 北海道における世代差 ……………	122
		61 方言受容と態度 ……………	124
		62 ニュータウンでの言語使用 ……………	126
■言語意識	□ことばへの態度	63 日本人の「国語力観」 ……………	128
		64 フォリナートークへの態度 ……………	130

		65 外国人の話す日本語	132
		66 方言が恥かしい	134
	<input type="checkbox"/> ことばのイメージ	67 標準語の認識	136
		68 標準語との心理的距離	138
		69 役割語	140
	<input type="checkbox"/> アイデンティティ	70 ハワイの日系人	142
		71 方言とアイデンティティ	144
<b>■言語習得</b>	<input type="checkbox"/> 言語形成期	72 「言語形成期」の根拠	146
		73 バイリンガリズムの形成	148
	<input type="checkbox"/> 第一言語	74 育児語の文の長さ	150
		75 語彙の発達	152
		76 理解語彙量の累増過程	154
	<input type="checkbox"/> 第二言語	77 第二言語習得の拡散モデル	156
		78 中間言語のバリエーション	158
		79 中間言語行動	160
<b>■言語計画</b>	<input type="checkbox"/> 席次計画	80 各国内の言語数	162
		81 世界の英語の輪	164
		82 論文の言語	166
	<input type="checkbox"/> 実体計画	83 言語サービス	168
		84 やさしい日本語	170
		85 外来語言い換え提案	172
		86 病院のことば	174
		87 敬語の指針	176
	<input type="checkbox"/> 習得計画	88 言語管理のプロセス	178
		89 海外日本人子女の就学状況	180
		90 日本語学習者・教師・教育機関の数	182